



この度の大災害で犠牲となられた皆様に、心よりの追悼の意を表し、そのご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

がんばろう！日本

滝沢ゆうか



地震、津波、原発問題と三重苦の試練を課し、残酷な爪あとを残した東北関東大震災。このニュースレターをお読みになっている皆さん同様、連日の暗くて悲惨なニュースに身も心も引き裂かれそうな痛みを感じる毎日を過ごした。すでに犠牲となられた方々には、ご冥福をお祈りしたい。そして、家族や親族の悲報を聞いて打ちひしがれている方々とは、肩を抱いて心の中いかに泣きたい。行方不明のままの家族や親族の消息を案じている方々と一緒になって探し歩きたい。家、土地、財産、すべてを失われた方々には、”日の出はまたやってくる！”とお伝えし、再出発の第一歩を共に踏み出したい。この悲惨な事態がいつ収束するのか、被害者の方々の笑顔が戻って来る日はいつなのか、苦渋が和らぎ、明るく平和な日が早く来ることを祈らずにはいられない。

地震後、ツイッターやUSTでの状況共有と、それに連動するマスコミの動きは、阪神淡路大震災の時とは比べものにならなかった。日々新たな情報に書き換えられていくスピードに、驚異の目を見張った。16年前の淡路阪神大震災時とは比べものならず、質は向上した。苦い経験から教訓を得、学んだのだろう。日本内外の反応も速かった。今さらながら、テクノロジーの威力を感じる。さまざまな人がそれぞれのアイデアで被災者を励まし、元気付け、助けようと

立ち上がり、行動を開始した。メディアはこぞって、連日、震災情報を流した。最悪の地震が世界で一番準備され訓練された国を襲った為、世界の目が日本に注目したが、日本人は文化的に感情を抑制する力ありと証明した事で、国際的に日本人に対する評価は高まった。非常時に粛々として耐えている日本人。盗み、暴動などは起こらなかった。列を成さねばならぬところは整然と人が並び、譲り合い、労わりあい、思いあう態度が至るところで見られた。同じ血が流れる日本人として、これほど自分が日本人であることを誇り高く思った事は近年なかった。震えるほど嬉しい事だ。

被災者達の力になろうと精一杯努力している人達が、こちらにも沢山いるのだと故郷日本に伝えたい！ 同じ日本人として、理解し、信じ合い、助け合い、支えあって、被災者達が決して孤立していないことを知らせ、自信をもって努力を続けてもらいたいと励ましのエールを送っている。こちらからは、日本人、日系人、カナダ人が連携し、日本よ負けるなど支援活動真っ最中である。こちらの日本人や日系人の子弟からの励ましの手紙はもうすぐ日本に届く。さまざまなファンディングも連日のように行われている。結果を届ける日は遠くない。まだ試練は続き、通り過ぎなければならぬ事が多々出てくるだろうが、堂々と自信をもち、冷静かつ着実に事後処理に対処して欲しい。復興が速い事を願ってやまない。

がんばろう！ 日本。

東北関東大震災に支援を



巨大地震の津波が全ての物を呑み込んでいく。目を奪うほどの悲惨なテレビの画面に息が止まった。我々の故郷が消えていくように思えた。日々、その被害は拡大していく。胸が締めつけられる。私達の力は微力であっても故国を支援したい。皆様！そう思いませんか。

トロント新移住者協会では義援金を募っています。尚、NJCAはRegistered Charity Organizationの申請手続きの中の都合上、所得税に関する領収書は発行できません。皆様からの義援金は責任を持って財団法人海外日系人協会に送金いたします。

*チェックお支払い宛先: NJCA

左下のMEMO欄に「Japan Earthquake Relief Fund」と明記してください。

*郵送先:

New Japanese Canadian Association

c/o JCCC 6 Garamond Court, Toronto ON.M3C1Z5

海外日系人協会のご協力により被災者の方々の支えとなるメッセージも受け付けています。たくさんの方の励ましのお声をお待ちしています。

尚、年次総会では、Family Talks Forumによってデザイン、提供された「希望Tシャツ」を販売します。売り上げは全額、義援金として送金されます。



2011年、お正月会を終えて

池端友佳理

今年の冬はカナダらしく寒さ厳しい日々が続いていました。



その様な中、1月末に日系文化会館で行われた、トロント移住者協会のお正月会に参加してきました。毎年、いつもならナーサリーからの出店として、お寿司やおでん、カレーや焼き鳥などの販売をするのですが、今年は受け付けのボランティアをさせて頂きました。

この、移住者協会そして日系文化会館共催のお正月会は、このカナダでここまで日本の文化に触れることができるものなのかと驚かされる程、本格的な日本のお正月を体験することができます。

日本での『初詣』。一年の始めに地元の神社に一年の幸運を願うためお参りに行く、その習慣に則り、日系文化会館の入り口ではまず、大きな神社の絵画背景と立体的な『鳥居』が出迎えてくれます。お賽銭箱まで設置されています。



そして、みな子供の頃から大好きな『出店』。これが楽しみで私なんかは初詣に行くようなものです。また、賑やかなお祭りに欠かせない踊りや見せ物。お正月ならではの遊び『羽根つき』や『こま回し』。これらは、普段の遊びの中では味わうことはできません。それに、字がうまくなる事を願って神社で行われる『書き初め』等々…。日本のお正月が日系文化会館に凝縮され、子供からシニアの方まで皆が楽しめるプログラムになっています。



お正月にはなくてはならない『おもち』!!それもちゃんと杵と臼で『餅つき』風景まで披露し、できたてのお餅を来客に配り、それを味わいます。そのお餅はボランティアさん達によって作られますが、中にはカナダで生まれ育った子供達もたくさんおり、一生懸命手伝ってくれています。振る舞い餅も大きさが違ったり、硬いのがあったりしていても、子供達の心がこもっているのが伝わってきます。



また、『お屠蘇』とは、長寿を願って新年の飲む薬酒ですが、日本でも今では正式に作って飲まれる事が少なくなってきているのが実際です。ところが、このトロント移住者協会のお正月会ではちゃんとしたお屠蘇を日本酒に調合して祝い酒として配っています。

そして、日本でお正月には欠かせないものの一つが『獅子舞』なのですが、これまた、日本でもなかなか見る事が出来ない貴重な存在になって来ているのです。これも、このお正月会では目玉の一つになっています。この獅子舞に噛んでもらうと病気もせず、健康な一年が過ごせると言います。ですから、お正月会でも、獅子舞に噛んでもらおうと近寄る親御さん達。泣きわめく子供達!!そんな姿を遠くから見て、私も、周りの人達も笑みがこぼれ、何とも、心温まる日本のひと時を感じました。それは、まるで日本にいるかの様な錯覚に陥ってしまう程でした。



自らの文化の思い出と感情とは、小さな頃からの刷り込みの結果なのかもしれません。何とも言えぬ懐かしい思い。

それが、ここ、カナダで味わえると言うのですから、日本人、日系人、日本が好きな人たちにとって、こんなに幸せな事はありません。今回見逃された皆さん、来年こそは覗いてみて下さい。

毎年の行事にする事で、子供達の心にも楽しい思い出として残り、それが文化への思いへと繋がって行く事でしょう。

今回、私は出店の代わりに、受付係としてボランティアをし、いつもと違った角度からみるお正月会を見ることができたことも、感謝すべき大きな収穫だったのかもしれません。



IKEBATA
NURSERY SCHOOL
TORONTO CANADA

オンタリオ州認可保育園
TEL: 416-510-1441
トロント日系文化会館内
www.ikebananursery.com

日本語&英語プログラム

- ・18カ月～6歳前後(年齢別クラス)
- ・プログラム時間: 8:30am～4:00pm
(時間外保育: 7:45am～6:00pm)
- ・日本とカナダの経験豊富な幼児教育資格保持者による指導
- ・少人数グループでの日本語・英語レッスン(時間あり)
- ・毎月の行事やお料理保育、遠足、発表会など豊富なプログラム内容
- ・給食、おやつ込み 兄弟・姉妹割引あり

ボランティアスタッフ募集中

詳細は当ホームページをご覧ください



会長 中山あつ子



三枝與一氏は1978年に創成期のトロント新移住者協会(NJCA)会長に就任されて以来、同協会発展の礎を築き、まさしくその中心となって活躍されてきたが、その多年にわたる功労が認められ昨秋の叙勲で天皇陛下から「旭日単光章」を授与されたことは、カナダ新移住者史上初の快挙であり、我々新移住者に

とってきわめて光栄なことである。

移住されてから36年、三枝氏のトロント新移住者協会に関わる様々な活動をいま振り返ってみると、その貢献の功績は実に広範多岐にわたる。(NJCA「にゅうすれたあ」116号参照)ボランティア活動を継続していくことの苦労は計り知れないが、勤務の寸暇を利用し家族の協力を得ながらの長年の献身在、いまや新移住者の、そしてNJCAの“生き字引”の呼称を生んだものと思われる。

現在、同氏はトロント新移住者協会の後継者育成にいろいろと思考をめぐらされている。これは誰もが考えている大きな課題だが、これまでの経験を生かしてどうか実りをもたらして頂きたいと思う。

中でも私が共感したお話をここで抜粋してみよう。「カナダで日本語を勉強して母国日本を訪問した子供たちにNJCAや日系文化会館に対する興味、関心を深めてもらい、彼らのアイディアによるプロジェクトを彼ら自身が中心になって遂行するよう仕向けることが必要だと思います。」そこには我々の描く二世の望ましい未来図が見えてくるようだ。

私は人生の大先輩である三枝氏に、これから時々ヒロコ・バラールームに来ていただき、協会で過ごされた36年のカナダ新移住者人生を語って頂こうと思っている。

桜プロジェクトは2000年に当時のトロント総領事、原聡さんが中心になり発足し3000本の苗木を育て各方面に配る計画でした。現在まで約2600本の苗木が色々な場所に植えられました。JCCCの駐車場の周りの桜もプロジェクトの一環です。いよいよ春です。トロント市内ならびに郊外に植えられた日本の桜の木の下へピクニックに出かけられてはいかがでしょうか?



トロント市内

- ハイパーク 1873 Bloor Street West, Toronto
Grenadier レストラン横の斜面、ガーデン
2001年4月18日、2006年5月11日 50本植樹
- センテニアルパーク 56 Centennial Park Road, Toronto
Rathburn Rd と Centennial Park Blvd に沿った敷地、並びに北東部
2002年11月25日、2005年06月03日、2009年04月27日 224本
- ブロードクレスパーク 45 The West Mall, Toronto
公園内南東部角
2002年11月25日 100本植樹
- トロント大学セントジョージ校舎 Huron と Harbord Street の交差点、北東角、歩道沿い
2005年10月12日 70本植樹
- トロント大学スカボロー校舎 1265 Military Trail, Toronto
Humanities Wing のフロント側
2005年10月12日 50本植樹
- チェリー通り Cherry Street と Viliers Street の交差点
2006年07月14日 45本植樹

トロント郊外

- ナイアガラ公園 Upper Rapid Blvd, Niagara Falls
ナイアガラ滝シャトル駐車場と反対側の斜面
2001年4月28日 30本植樹
- オークビル寝屋川公園 540 River Glen Blvd, Oakville
公園内北西部角、駐車場の向かい側
2003年5月26日 26本植樹
- ベイフロント・パーク 709 Simcoe Street West, Hamilton
公園内歩道沿い
2003年5月21日 35本植樹
- サウスサイド・パーク Finkle Street, Woodstock
公園内池の西側
2006年7月27日 89本
- サクラ・パーケット St Thomas 市 Confederation Drive と Avon St の交差点
園内各所
2007年5月24日 35本植樹

OPEN: 10a.m. TO 7p.m. (SUN: 11a.m. TO 6p.m.) CLOSED: TUESDAY
730 QUEEN ST. W. TORONTO M6J 1E8 TEL. 416.703.4550 FAX. 416.703.8593

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP
SANKO
http://www.toronto-sanko.com

日本送料のギフトあります

日本食料品
みそ・しょうゆ各種
新鮮野菜
冷凍魚各種
スキヤキ肉
数の子昆布
いくらとびこ
塩麴切身
冷凍えだ豆
和菓子各種
オーガニック緑茶

さくら米
炊飯器
和食うつわ多種
新刊雑誌・古本
MAXELL パンチ
ペンチルパン
テレホンカード
ビデオレンタル
元気の源 元気ドリンク
他たくさん!!

✈ 書籍は航空便で直輸入
定期購読受付中!

おにぎり
お弁当 (週末のみ) あります

活気のある人求む
土日働ける方募集中!

みついし商店・サンダウンマーケット

日本送り用ギフト 日本食品
承っております

ビデオレンタル・雑貨

<p>● スカーボロ店</p> <p>日～水 10:00～18:00 木・金 10:00～19:00 土 9:00～18:00</p> <p>4385 Sheppard Avenue E., Pearl Plaza Unit, Unit 15, Scarborough, ON. M1S 1T9 (Brimley & Sheppard) ☎ (416) 496-9083 / FAX (416) 496-9084</p>	<p>サンダース ペリー 自然化粧品 取扱店</p>	<p>● エトビコー店</p> <p>日～水 10:00～18:00 木・金 10:00～19:00 土 9:00～18:00</p> <p>826 Browns Line, Etobicoke Ontario M8W 3W9 (Evans Ave. & Browns Line) ☎ (416) 251-7900 / (416) 259-8260</p>
--	--	--

江口さんの思い出

三枝與一



早いもので今年の2月5日で7回忌を迎えた。

江口さんは1970年2月にカナダに移住し、トロントで就職活動を始めますがその当時のカナダでは日本の学歴、職歴は一切評価の対象にされず、カナダでの履歴だけが重要視されていた。昨日移住してきた移住者にカナダ内の履歴がある筈もなく多くの移住者が不可能な条件を要求され泣かされていました。

そこから彼女の彼女らしい発想の転換で、それならここで日本での履歴と同等もしくはそれ以上の資格を取ってやると決心し、すぐ行動に移りカナダの大学に入り長い間、言葉のハンディを乗り越え苦勞して卒業した。

静子さんとの出会いは私が1978年、新移住者協会「戦後移住者の集まりで移住者の意見を反映し、移住者間の親睦を深め、相互理解と相互援助を通じて、その地位の向上を目指す事を目的とした協会」の会長に就任したときに自分から進んで書記長になり私の補佐を買って出てくれた時から始まり、書記長を二期と副会長も二期務め、トロントまで片道100 kmの道のりを月2回、多いときは4~5回、冬の悪天候にもめげずに休まず会議に出席し、帰りは何時も夜中になることが常だった。帰り着いた頃を見計らって電話を掛け無事を確認して“ホット”した事が昨日のように思われます。その期間には彼女の卓越した事務能力、機転で諸問題を解決し幾多の難局を乗り越えてきた。しかし、彼女は未だ職も見つかっておらず50通近い履歴書をカナダ全国の関係会社に郵送したりして返事を待っていた時期で、ある会社に面接の為に600km離れた町まで自分で車を運転して行き来していた、彼女自身、他人のことよりも自分自身の事で超多忙だったのに、煩雑な移住者協会の仕事を嫌な顔ひとつせずやりこなしてくれた。

その実績が認められ、女性では初めての会長に選ばれ、6年間の長い間協会の牽引車になり基盤作りに奔走しました。

その努力が神に通じた様に、オンタリオ州水質研究所に技官として職が決まりそれからは彼女の人生が順風満帆の期間でした。普通の人ならここで満足するのですが江口さんの努力はここから始まるのです。16~17年後の退職してからの仕事を模索し、老人ホームのケアや経営に着眼して、その資格を修得するために再び大学に帰り老人学の修士課程を修了、その傍ら地域のホスピルにボランティアとして週3日通っていた。今思えば彼女は学ぶことが好きで、俳句、短歌、絵画の造詣も深く創作活動はいつも全力投球でした。私は彼女に“少しスローダウンして人生をエンジョイしなさい”と機会あるごとに言いました。最後の2~3年は旅行やカヌーなど楽しんでいました、その収穫を何時も電話やメールで報告して来ました。私の退職後には二人で移住者協会の30周年記念の準備をしようね...等と言っていました、またブラジルにもう一度行って工業移住者協会のアミーゴ達と逢いたいね...等と話していた矢先に倒れただけに信じられませんでした。もう少し早く手が打てなかったか今思うと断腸の思いです。良きパートナーを無くしました。

今でも、江口さんからの沢山のEメールを保存してあり、時折オープンして読みながら思い出に浸っています。

又、自分の意志とは言え長姉の立場で、故郷を捨て、友達と別れ、家族とも離れてカナダに移住した自分自身と肉親との縁の薄いことを嘆いていましたが、実際は弟妹思いの良き姉さんでした。

7年経った今でも“さえぐさき〜ん げんき! わたしもげんきよ〜”で始まり1時間近くも電話でNJCAの将来像を話したことが懐かしく、今でもまた掛かって来るような気がしています。

他にも江口さんの足跡は、

*ニッポニアホーム「日系人の老人ホーム」で理事として活躍。

*オンタリオ政府と日系文化会館から20年間のボランティア活動を表彰される。

*海外協力事業団より、毎月提出していたカナダの移住に関するレポートが評価されて表彰される。

ありがとう江口さん

三枝知子

江口さんはいつも明るく、元気いっぱい、パワーがあり、話題も豊富で一緒にいることが楽しい私の一番尊敬するトロントのお姉さんでした。



江口さんは勉強する事が大好きで、たくさんの知識を持っており、いつも私を楽しませてくださりお話はつきませんでした。

ついお話の中に夢中になりすっかり日が暮れてしまったり、ある時は長距離電話で話が長くなり“電話代、大丈夫かしら”など気にかけながら長話になってしまった、そんなこともありましたね。

また、江口さんは大変気配りのある優しい人でもあり、人の気持ちを尊重し人の気持ちに無理をかけるのではなく、“相手の気持ちになって考える事が大切よ”と優しく生きることの哲学を教えてくださいました。

そしてとてもおしゃれ上手で、ご自分にあった洋服を素敵に着こなしていらっしゃいましたね、“洋裁は私のフラスレーション解消のため”と笑っておっしゃっていらっしゃいましたが洋裁もとても上手でしたね。

女性の身だしなみを大切に、“いつも美しく”と心がけ、さりげないお洒落をしているそんな江口さんが私は好きでした。

常に目的を持ちやりかけた事は必ずやり通す、そんな生き方をしていたら素晴らしい江口さん、もうこの世でお話することは出来ませんが、明るく元気な江口さんのお姿は私の胸の中に永遠に残り、私の生きる力となってくださることと思います。

江口さん、たくさんのパワーを有難うございました。

ダイヤモンド、カラストーン、
各種パール、カスタムデザイン、
リモデリング、修理

SEIKO *Noritake* SEAGULL
PEWTER



Kobo Jewellery

6 Garamond Court, Suite 245, Toronto M3C 1Z5

(日系文化会館2階)

Tel : 416-384-0008 Fax : 416-384-0013

kobojewellery@bellnet.ca

第3回日本語講演会報告

トロント国語教室 浦丸知子



第3回目の日本語教育講演会が、日系文化会館で2月26日(土)行われた。今回の研修会の特長は何と言っても、去年の夏ブラジルで行われた『汎米日本語教師合同研修会』に参加された杉本先生の研修報告、そしてトロント大学東アジア学科で日本語講師として活躍されている有森丈太郎氏の講演が聞けたことだろう。また、トロントにおける日本語学校にて、日本語教育の指導に日々貢献されている先生方との懇親を深めることができ、非常に有意義な時間を過ごすことができた。

遠く遥々ブラジルまで研修に行かれた杉本喜美子先生は、国語教室で長く教えていらっしゃるベテラン教師である。私自身もまた国語教室で日本語教育に携わる身であり、大先輩にあたるわけだ。ということで今回の日本語教育講演会では、杉本先生が参加された研修報告発表を聞くことが出来、かつ自己啓発の目的を叶えると言う、私にとって何と一石二鳥の講演会であった。普段何気なく間違えて書いてしまう漢字の注意点や、子供達の作文上達アドバイスなど、未だ経験の浅い日本語教師の私にとって、役に立つお話が盛り沢山であった。

ゲストスピーカーとして講演を下された有森氏の演題は「会話から見えてくる日本語:自然なコミュニケーション教育をめざして」というもの。我々が外国語を学習する際、「ネイティブスピーカーのように話せるようになりたい。」とよく言うものだが、実際に「ネイティブスピーカーのようになるにはどんな要素が必要だと思いますか。」という質問が突然有森氏から会場出席者へ問いかけられ講演が始まった。コミュニケーション教育について講師をされているだけあり、有森氏の講演も出席者とのコミュニケーションを大事にされているのだと感じた。

さて、問いかけに対しての答えだが、会場の先生方からは「発音、イントネーション、スピード」など様々なポイントが返答された。これらの要素が重要なことは第二言語を勉強したことのある我々にとっては容易に推測できるが、想像もつかなかった『フィルター』というものがまた重要であるらしい。フィルターとは、「え〜と」「あの〜」など、普段我々が何気なく使い、会話の中には必ずと言って良いほど出てくるおなじみの言葉である。このフィルターは言葉自体に意味は持たないが、発話の一部

分を埋める音声現象であり、自然な会話にはなくてはならないものであるという。このフィルターが含まれた会話例文、除かれた例文などの録音音声で紹介され、会場からは「なるほど〜」と言った声が聞こえて来そうなほど、頭を上下に振る出席者の姿が目立っていた。フィルターが全く使われていない会話文と、フィルターが含まれた会話文の違いなどを自分の授業で提示し、フィルターの重要性を早速生徒と確認してみたいと思った。

プログラム最後に用意されていた日本語教師の先生方との懇親会は、普段教えている生徒の年代・レベル別に4グループに分かれて行われた。簡単な自己紹介ゲームから始まり、「楽しい授業作りに各々がしていること」のアイデア交換をし、各グループ共非常に盛り上がっている様子であった。トロントで活動する日本語教師にとって、授業で抱える悩みや課題をシェアしたり、より良い授業作りへのアドバイス交換ができる場を持てる機会というのは、意外にも少ない。例え所属する学校は違っても、日本語教育という同じ目標を持ち、教育を通して経験する楽しさや難しさを共感し合い、切磋琢磨し合えるというのは素晴らしいことだとこの講演会に参加し改めて実感した。次回行われる日本語教育講演会もぜひ、参加したいと思う。

トロント新移住者協会 会員更新と入会のご案内



トロント新移住者協会が産声を上げましてから早くも35年という歳月が流れました。新移住者の皆様も異文化の中で根を張りながら新二世の巣立ちに力を注いでられ、そしてその子供達も次第に成長し新三世の誕生のニュースも多く届くようになりました。

トロント新移住者協会では、より多くの方が当協会に目を向け耳を傾けて頂きながら皆様の協会として心を寄せていただける事を願っております。

新しく会員になっていただきますと会員証を入手することができます。会費は年間20ドル(家族あるいは個人)、有効期限は支払い月から1年間(月決め)となります。

会員更新の方、会員入会ご希望の方は、申込書にご記入の上、小切手と共に協会宛にお送り下さい。

申込用紙は下記 URL よりダウンロードできます。
<http://nobbycosmic.com/NJCA/NJCAApplication.pdf>

デリバリーご注文うけたまわります

- ❖ 寿司、刺し身、自家製スモークサーモン、定食類、麺類、丼物、種類豊富な一品料理を御用意しております。
- ❖ 御家族連れ用畳部屋有り。各種テイクアウト致します。

個人〜団体様用パーティールームございます。

ランチタイム 火〜金 11:30〜2:30

ディナー 火〜木・日 5:00〜10:00
金・土 5:00〜10:30
月曜定休日

日曜も営業!!

■ 当店ホームページ mikadorerestaurant.ca を御覧下さい ■

MIKADO

寿司・割烹

みかど

オーナーシェフ
梶田佳一

1978年創業

LICENSED
114 LAIRD DR. LEASIDE
駐車場完備
TEL/FAX: 416-421-6016

新車、中古車、一般修理、板金、塗装、リース、お車のことなら何でもお気軽にご相談ください。

Don Valley North Automotive Group

——— ドンバレー・ノース ———

1 DON VALLEY NORTH TOYOTA
3300 Steeles Ave. E., Markham
(905) 475-0722 友野 www.dvntoyota.com

2 DON VALLEY NORTH LEXUS
3120 Steeles Ave. E., Markham
(905) 479-8555 横山 www.dvnlexus.com

3 MARKVILLE TOYOTA
5362 Hwy #7, Markham
(905) 294-8100 田中 www.markvilletoyota.com

4 LEXUS OF RICHMOND HILL
11552 Yonge St, Richmond Hill
(905) 883-8812 坂本 www.lexusrh.com

5 DON VALLEY NORTH HYUNDAI
7537 Woodbine Ave, Markham
(905) 513-6878 www.dvnhundai.com

6 COLLISION REPAIR CENTRE
391 John St., Thornhill
(905) 886-0434
山口

【こんなお話を考えた】

日加学園2年生担任 串間和恵

教科書「こんなお話を考えた」の単元で、各生徒が想像力をふくらませて楽しいお話を考えてくれました。すてきな絵を描いている生徒も多く、楽しく勉強できました。世界でたった一冊の自分だけの物語、大切にしてほしいです。

二年下の教科書「こんなお話を考えた」の単元を勉強したときに子供たちが書いた作品です。

クビくんとオレンジくんのおすし

トング健馬 (9歳)

ある日、きつねのオレンジくんが、うさぎのクビくんを見つけました。
「こんにちはクビくん。」
と、オレンジくんが言いました。
「こんにちはオレンジくん。」
と、クビくんが言いました。
そして二人は、お昼ごはんになにを食べるか考えました。オレンジくんが
「すしを食べたいな。」
と、言いました。
「ぼくはかにを食べたいな。」
と、クビくんが言いました。
そしてオレンジくんが「プー」とおならをしました。
「オレンジくん今おならしたでしょう。」
と、クビくんがききました。
「ああごめん。」と、言いました。
「オレンジくん、くさいよ！」
と、言って、岩のむこうににげだしました。
「ちょっとまってクビくん。にげないで。なにを食べるか、まだきめてないよ。」
と、オレンジくんが言いました。でもクビくんははしのほうに走りだしました。
「おーい、まってよクビくん。」と、クビくんをおいかけてきました。
そして二人は池につきました。二人は水の中をのぞきこみました。すると、さかながたくさんいました。
「わーたくさん魚がいるね。」
と、オレンジくんが言いました。
「いろいろな魚がいるね。」
と、クビくんが言いました。
「でも、かにはいないね。」
「まぐろはいないけど、たぶんさけはいるかもしれないね。」
と、オレンジくんが言いました。
「それじゃ魚をつかまえて、おすしを作ろう。」と二人が言いました。
そして二人は、なかよくおすしを食べました。

はんでん世界

近藤駿男 (9歳)

きつねのコンコンとうさぎのシロは、いつも世界のためにたたかっている。
かれらは、はんでん世界でたたかうミッションに行くことになった。かがみをのぞいてはんでん世界へしゅっぱつだ。
はんでん世界は、げんじつ世界のはんたいがわにある。ていじゅうりよくなので、フワリフワリとジャンプしながら歩く。
コンコンとシロはきよ大なグロップとたたかった。グロップは岩のようにかたくて、とてもつかったが二人で力を合わせた。
ミッションはせいこうした。
コンコンとシロはつかのまの休そくだ。つぎのミッションまで……。

池の中のびっくり

ディローズ ケイティ (9歳)

ある日、こんは、うさをつかまえようと思いました。
「うさ。つかまえるぞ。」
と、こんが、言いました。
「わたし、つかまらないよ。」
と、うさが言いました。おいかけてこみたいに、石のまわりをぐるぐる走りだしました。
「目がぐるぐるまわってる。」
と、こんが言いました。
「にげよっと。」
と、うさがいいました。こんが
「まで。」
と、言いました。
こんとうさは、すごいスピードで走りだしました。すごいスピードでそうげんのむこうに行きました。二人はのどがかわいたので池に行きました。
「魚がいたらつかまえよう。」
と、こんが言いました。
「うん。しよう。」
と、うさが言いました。
「お魚だ。」
と、うさが言いました。
「それより、もっと大きいのがつかまえよう。」
と、こんが言いました。
「あ、水の中に、わたしたちのかおにっているおばけ。」
と、うさが言いました。
「キャ。こわいよ。にげよう。」二人はそうげんまでににげました。
「こわかったね。」
と、うさが言いました。
「いや。そのおばけは、ぼくたちだよ。ぼくたちは、池の中で、うつるんだ。たいようのひかりでうつるんだよ。」
と、こんが言いました。
「すごい。こんは、あたまがいいね。」
と、うさが言いました。こんが
「ありがとう。」
と、言いました。「もうこわくない。わたしたちだもんね。」
と、二人は笑いながら言いました。

いっしょにココとナナ

李 サーシャ暁虹 (9歳)

ある日、ココとナナは池を見ていました。
ココは、
「なにをしてあそぼうか。」
と、言いました。
ナナは
「おにごっこをしようよ。」
と、言いました。
二人はじゃんけんをしました。
「はあはあはあ」とにげました。
「きみは足がはやいな」
と、ナナが言いました。
たくさんあそんだから、くらくらなくなってきました。
「ねむたいな。」
と、ナナが言いました。
「ここでねようよ。」
と、ココが言って二人は野原でなかよくねむりました

さくらとリリの楽しい一日

山田弥奈 (9歳)

ある日うさぎのさくらときつねのリリは山に花をとりに行きました。
リリは鳥にあいさつをして花を一本あげました。
さくらは、花のみつをちょっとのんでリリにあげました。あつというまにリリとさくらは、おなかですいたので池に行こうよとリリはいいました。池についたらリリは魚つりをしました。あつというまに魚が二ひきつれました。
さくらとリリはおおよろこび魚を食べたりわらいました。
リリは、さくらに言いました。
「山に帰ろうよ。そして、かくれんぼをしてあそぼうよ。」
山についたときかくれんぼをしてあそびました。
リリはおにになったので、さくらは木の後ろにかくれました。リリはさくらをさがすことができなかったので、また、おにになりました。もう、リリとさくらはつかれてしまいました。
さくらは木の下で休みました。リリは草の上になごころんで休みました。
リリは、
「あした、また、あそぼうよ。」
と、言って、さようならをしました。

うつ病への対応

JSS カウンセラー 公家孝典

百万人を超える日本人がうつ病と診断されています。

JSS の統計では、2010 年に心の健康に関するカウンセリングを受けた人が、それまで多数を占めていた結婚ないしはパートナー関係のカウンセリングを受けた人の数を超えて最多となりました。この統計が示していることは、これまで忌み嫌われて来たうつと言った心の健康に関することが、正しく認識されてきた証とも言えそうです。百万人がうつ病と診断されたと言うことは、百万人が精神科医のところに出向いたということです。20 年前の日本では、精神科医のところに行くことは、気がちがった、ないしは恥ずかしいことだったのです。

一方、百万人がうつ病と診断されたという事から、そういった状態が広範囲に存在しているないしは、人々が考えているよりも普通に起きている状況があるということも言えます。吉田先生はセミナーで、抑圧状況にあるかどうかを判定するチェックリストを提供してくださいました。臨床的ないしは医学的に抑圧状況にあるということは、一時的に悲しみに沈んでいると言う状況とは異なるものなのです。

抑圧状況にある人々の場合、以下にあげられた 12 の心的状況が強く現れるようです。この 12 項目チェックで全てが分かるという事ではありませんが、医師の助言を求める必要の有無の指標となります。

- * いらいらしている
- * 心配ごとが多い
- * 落ち着かない
- * 興奮している
- * 落ち込んでいる
- * 集中できない
- * 間違いや不注意が多い
- * いつも眠気がある
- * 何事にも打ち込めない
- * 強い疲労感
- * 起床時に疲労感がある
- * 以前に較べて疲れやすい

個人的な特性は別としてうつ病になる主な原因としてその人のストレスとの取り組みがあげられます。吉田先生によれば、それまでの安定した環境から新たな環境に移った場合のストレスが問題になります。新しい環境に順応することでストレスが生まれます。言い換えるとストレス無しの生活はありませんし、環境の変化に適応できる限り、ストレスがあることは健康です。適応できないで、失敗した場合に健康を損なうことになるのです。

ストレスは、潰瘍、下痢、病的な疲労など体の状態にも現れます。日本では学校に通う子供たちの多くが適応障害を起こしており不登校になったり、寝室から出られないなどいわゆる「引きこもり」の状態になっています。

どう対応すればいいのでしょうか? リラックスする方法を覚えましょう。ストレスをコントロールする方法はたくさんあります。吉田先生は以下のようなストレスを弱める 10 の秘訣を話して下さいました。

- * リラックスについて詳しく知る。
- * 睡眠をしっかりとる。
- * 友人と過ごす時間を作る。
- * 感情は表現する。泣くことはさほど悪いことではない。
- * 緊張を解く方法を探して実行しよう。緊張を持ちつづけるのはよくない。
- * 自由にリラックスできる時には、自分だけの環境を持つ。
- * 自然と親しもう。
- * 仕事を離れた趣味を持つ。
- * 適当な量のエクササイズをしよう。
- * 喫煙、飲酒はストレスの元。

何をストレスに感じるか、過度のストレスがどのような症状として現れるかは人それぞれです。ストレスは私たちが生きていくうえで避けられないものですが、だからこそ、自分とストレスの関係を分析して、自分なりの「ストレスとうまく付き合う方法&ストレスを減らす方法」を見つけて、それを実践していくことが重要になってきます。

ストレスとうまく付き合っ、より楽しく毎日を送りたいものですね。

新鮮さ味一番!!



オーシャンフードの練り製品をどうぞ!

◎かまぼこ ◎てんぷら ◎さつま揚げ ◎シューマイ
◎竹輪 ◎はんぺん ◎その他練り製品

日本食品店でお試しください

Ocean Food CO. LTD. Since 1980
SEAFOOD MANUFACTURER
3 TURBINA AVE, TORONTO, ONT. M1V 5G3
www.oceanfood.ca TEL.(416) 285-6487 FAX.(416) 285-4012

笑顔のおもてなし J-TOWN Japanese Shopping Centre 日本の物なら何でも揃う www.jtown.ca

3160 Steeles Ave. E., Markham L3R 4G9
営業時間: 火・金 10:00~19:00
土 9:00~19:00
日 11:00~18:00
月曜定休



平成マート 日本食品 和風野菜 etc 905-305-0108	BAKERY 中むら パン、ケーキ 905-477-3555	FaMu 特約農場より直送の 安心なナチュラルミート、 和牛、鶏豚、皮付チキン他 905-475-5005
SAKANA-YA 日本からの鮮魚直仕入 漬け魚 各種弁当他 647-688-4815	とら寿司 日本人板前の 本格寿司! バ、ティ、トレイも ございます。 905-948-8047	J.B.C. Books & Videos 日本の雑誌、 ビデオ、古本 905-415-0611
Boutique Ai 日本からの 婦人服と アクセサリー 905-470-7772	SILK 日本の雑貨一般 905-258-0294	Japan Beauty IMAGES INC SHISEIDO トイレットグッズ 905-943-9248
Cafe Green Tea カレー、うどんなどの 軽食喫茶 905-470-0758	STUDIO T (美容室) 予約優先制 905-475-4247	

佐々木さん親子から義援金活動へのお礼

トロント新移住者協会 友愛基金

昨年11月から今年1月まで活動を続けてまいりました「佐々木ファンド」に多額の義援金をお寄せいただきましたことに深く感謝申し上げます。このたび、日本の佐々木朝子、祐太さん親子からお礼状が届きましたので、ここに原文のまま掲載いたします。

トロントの皆様

トロントはまだ寒い冬が続いているかと思われませんが、こちらは早くも桜が話題になる頃となっております。退院から2カ月半が過ぎました。退院当初はリハビリを兼ねました散歩も、あまりに足元がおぼつかなく、一瞬も目が離せず付き添うのも大変でしたが、最近は少し距離をおいて一人歩きの訓練に入っております。

4月からは、若い人の多い中途失聴者のための手話、読話コースへの参加も決まり、少しずつですが現状に慣れ、前に進み始めているかと思われたいと願っております。そのような折、思いもかけない程の大勢の方からのご支援を頂き驚いております。同封されました励ましのお手紙の数々は本当に嬉しく、何度も読み返してしまいました。厳しい世情の時（自分達だけ……）と迷いましたが、皆様からの暖かい御支援をありがたく、これからの社会復帰のために、大切に使用させて頂きたいと思っております。重ねてお礼申し上げます。本当に有難うございました。

佐々木 朝子

皆さま、

このたびは、多くの皆さんに援助をいただきまして母も私も大変感謝しております。

手術後の回復は順調に進んでいるかと思えます。日々、体力も取り戻し、もうほとんど元通りに直りました。まだ口の辺りはマヒしていますが、もう右目は普通にはたっています。

親子で手話を学んでいます。多くのコミュニケーションに母はメモ用紙を使っています。幸いなことに自分の話し声はのどに響き、「感じられる」ので、私自身しゃべるのに問題ないです。

手術も無事終わり、充実した日々を過ごしています。改めてお礼を申し上げ、お気持ちをありがたくお受けしたいと思います。

それでは、失礼いたします。
ササキユウタより

Nihongo Art Contest 2011

Apr 17-30

Awards Presentation
& Art Workshop
Apr 17 2:00-4:00 pm

@Gendai Gallery
1st floor, JCCC
6 Garamond Court
Toronto

Participating Schools:
Kingston Nihongo Kyoshitsu
Hillfield Strathallan College
Toronto Kokugo Kyoshitsu
St. Louis Adult Learning
& Continuing Education Centres
Nikka Gakuen
Toronto Japanese Language School
YRDSB International Languages Program
Thornlea Saturday School
Unionville High School Tuesday Night School
Northview Heights Night School
The Valleys International Language School
Nisshu Gakuin



2009 Grade1-3 Category Winner "うどん Udon" By Kai Kennedy



トロント新移住者協会 2010年度年次総会開催のお知らせ 4月29日

トロント新移住者協会では下記の通り2010年度総会を開催いたします。将来に向けて協会を発展させる為に皆様のご参加をお待ちしています。尚、食事を準備いたしますので電話または電子メールで4月15日までにご連絡をお願い致します。

日時: 2011年4月29日 (金曜日)
午後6時30分 会食、午後7時15分 総会
場所: 日系文化会館 ウインフォード・ルーム
委任状: 会員の方で総会当日出席出来ない方は委任状に必要事項をご記入の上郵送して下さい。

お願い: 印刷物、食事を準備する都合上、出席される方は電話、または電子メールで4月15日(金)までに必ずご連絡下さい。

トロント新移住者協会/連絡先
電子メール torontonjca@yahoo.co.jp
電話: 905-738-4281 (中山)

【編集後記】



編集責任者 森貞一弘

春です。1年の中で最も変化の激しい、美しい季節です。何気なく散歩をしながら足下に咲く小さな花を見れば、そこにはきっと自然の素晴らしさを感じることが出来ます。そんな身近なことを、思いのまま感受性をフルに活用して、自分の言葉で表現してみてください。「にゆうすれたあ」119号の原稿締め切りは6月15日、7月初旬に発送する予定です。

ご意見、原稿の送付先→ doit4joy@hotmail.com